

国立研究開発法人森林研究・整備機構の第5期中長期目標に係る評価軸・評価の視点（案）

中長期目標	評価軸・評価の視点	評価指標、モニタリング指標
<p>第3 研究開発の成果の最大化その他の業務の質の向上に関する事項</p> <p>1 研究開発業務</p> <p>(1) 環境変動下での森林の多面的機能の発揮に向けた研究開発</p>	<p>&lt;評価軸1&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取組又は成果は国の政策や社会的ニーズを反映しているか。</li> </ul> <p>&lt;評価軸2&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取組及び成果は行政施策等へ貢献し、社会問題解決を支える科学的エビデンスの創出と社会還元に取り組んでいるか。</li> </ul> <p>&lt;評価軸3&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究開発成果の最大化のための連携等の取組がなされているか。</li> </ul>	<p>(評価指標1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国の政策や社会的ニーズを反映した取組状況</li> </ul> <p>(評価指標2-1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政施策や社会的ニーズに対応した具体的な取組又は研究開発成果の社会実装等に向けた取組の事例</li> </ul> <p>(モニタリング指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政機関との研究調整会議等の件数</li> <li>・講演会等、出版物(技術マニュアル等)による成果の発信状況</li> <li>・技術指導・研修等の講師、委員等派遣の件数</li> <li>・災害にともなう専門家派遣等の対応状況</li> <li>・調査、分析、鑑定等の対応件数</li> </ul> <p>(評価指標2-2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取組及び成果が学術論文・学会発表・外部資金獲得等を通して学術的にオーソライズされている事例</li> </ul> <p>(モニタリング指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学術論文等による研究成果の発信状況</li> <li>・外部資金等による研究課題件数及び金額</li> </ul> <p>(評価指標2-3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究データや特性情報の公開、提供体制の整備、運用状況</li> </ul> <p>(モニタリング指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公開した研究データ数、データへのアクセス数</li> </ul> <p>(評価指標3-1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産学官及び異分野との連携を推進する体制の整備と連携の具体的取組状況</li> </ul> <p>(モニタリング指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部機関との共同研究の件数と具体的取組状況</li> </ul> <p>(評価指標3-2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際課題解決に向けた連携の具体的取組状況</li> </ul> <p>(モニタリング指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際会議等への対応状況</li> <li>・海外機関との連携状況</li> </ul>

<p>(2) 森林資源の循環利用と森林産業の発展に向けた研究開発</p>	<p>&lt;評価軸1&gt;          ・取組又は成果は国の政策や社会的ニーズを反映しているか。</p> <p>&lt;評価軸2&gt;          ・取組及び成果は行政施策等へ貢献し、社会問題解決を支える科学的エビデンスの創出と社会還元に取り組んでいるか。</p> <p>&lt;評価軸3&gt;          ・研究開発成果の最大化のための連携等の取組がなされているか。</p>	<p>(評価指標1)          ・国の政策や社会的ニーズを反映した取組状況</p> <p>(評価指標2-1)          ・行政施策や社会的ニーズに対応した具体的な取組又は研究開発成果の社会実装等に向けた取組の事例          (モニタリング指標)          ・行政機関との研究調整会議等の件数          ・講演会等、出版物(技術マニュアル等)による成果の発信状況          ・技術指導・研修等の講師、委員等派遣の件数          ・調査、分析、鑑定等の対応件数</p> <p>(評価指標2-2)          ・取組及び成果が学術論文・学会発表・外部資金獲得等を通して学術的にオーソライズされている事例          (モニタリング指標)          ・学術論文等による研究成果の発信状況          ・外部資金等による研究課題件数及び金額</p> <p>(評価指標2-3)          ・知的財産等の管理、活用体制の整備、運用状況          ・研究データや特性情報の公開、提供体制の整備、運用状況          (モニタリング指標)          ・特許出願、特許化、実施許諾の件数          ・公開した研究データ数、データへのアクセス数</p> <p>(評価指標3-1)          ・産学官及び異分野との連携を推進する体制の整備と連携の具体的な取組状況          (モニタリング指標)          ・外部機関との共同研究の件数と具体的な取組状況</p> <p>(評価指標3-2)          ・地域ニーズへの対応に向けた連携の具体的な状況          (モニタリング指標)          ・地域における会議等具体的な取組          ・現地適用試験等の実施状況</p> <p>(評価指標3-3)          ・林産業の発展に向けた国際的な連携の具体的な取組状況          (モニタリング指標)          ・国際会議等への対応状況          ・海外機関との連携状況</p>
<p>(3) 多様な森林の造成・保全と持続的資源利用に貢献する林木育種</p>	<p>&lt;評価軸1&gt;          ・取組又は成果は国の政策や社会的ニーズを反映しているか。</p>	<p>(評価指標1)          ・国の政策や社会的ニーズを反映した取組状況</p>

	<p>&lt;評価軸2&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取組及び成果は行政施策等へ貢献し、社会問題解決を支える科学的エビデンスの創出と社会還元に取り組んでいるか。</li> </ul> <p>&lt;評価軸3&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研究開発成果の最大化のための連携等の取組がなされているか。</li> </ul>	<p>(評価指標2-1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研究開発成果、技術及び開発品種の普及に向けた取組状況、遺伝資源の収集・配布状況</li> </ul> <p>(モニタリング指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学術論文等による研究成果の発信件数</li> <li>外部資金等による研究課題件数及び金額</li> <li>講演会等の開催件数</li> <li>遺伝資源(重要度が高い育種素材)の収集数</li> <li>開発品種等の種類と数</li> <li>講師派遣や技術指導の回数</li> <li>要望に基づく種苗の配布数</li> <li>要望に基づく遺伝資源の配布数</li> </ul> <p>(評価軸2-2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研究データや特性情報の公開に向けた取組状況</li> <li>知的財産の管理・運用の取組状況</li> </ul> <p>(モニタリング指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公開した研究データ数、データへのアクセス数</li> </ul> <p>(評価指標3)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産学官及び異分野等との連携を推進する体制の整備と連携の具体的取組状況</li> <li>国際課題解決に向けた連携の具体的取組状況</li> </ul> <p>(モニタリング指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部機関との共同研究件数</li> </ul>
<p>2 水源林造成業務 (1) 事業の重点化</p>	<p>&lt;評価の視点1&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水源涵養機能等の強化を図る重要性が高い流域内で森林の造成を行っているか。</li> <li>水源涵養機能等の強化のため、既契約地周辺の森林と合わせて面的な整備を実施しているか。</li> </ul> <p>&lt;評価の視点2&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規の分収造林契約については、広葉樹等の現地植生を活かし、長伐期かつ主伐時の伐採面積を縮小、分散する施業方法に限定した契約としているか。</li> <li>既契約地については、育成複層林誘導伐とその後の植林を積極的に進めるなど、適切な森林整備及び保全管理を行っているか。</li> </ul>	<p>(評価指標1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>針広混交林・育成複層林の造成件数及び面積</li> <li>水源環境林整備事業の間伐等実施面積</li> </ul> <p>(評価指標2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規契約の件数及び面積における長伐期施業等の割合</li> <li>育成複層林誘導伐の面積</li> <li>水源林造成事業における管理面積</li> </ul>

<p>(2) 事業の実施手法の高度化のための措置</p>	<p>&lt;評価の視点1&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・水源林造成業務の実施に当たっては、新しい技術の活用など森林整備技術の高度化に取り組んでいるか。</li> </ul> <p>&lt;評価の視点2&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の需給動向を踏まえた安定的かつ効果的な木材供給を実施しているか。</li> </ul> </p> </p>	<p>(評価指標1)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・早生樹やエリートツリーの植栽本数</li> <li>・伐採と造林の一貫作業システムの導入面積</li> <li>・路網設計支援ソフトによる設置計画件数</li> <li>・無人航空機 (UAV) で目視外飛行等できる操縦者数</li> <li>・ブロックディフェンスの実施件数</li> </ul> <p>(評価指標2)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・育成複層林誘導伐、主伐、間伐の総搬出材積</li> </ul> </p> </p>
<p>(3) 地域との連携</p>	<p>&lt;評価の視点1&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害発生時に被災森林の迅速な復旧を図るため、地域との連携強化や支援に取り組んでいるか。</li> </ul> <p>&lt;評価の視点2&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・林業関係者等へ森林整備技術の普及及び水源林造成事業に対する理解の醸成を図っているか。</li> </ul> </p> </p>	<p>(評価指標1)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・被災地の復旧に資する森林整備協定の締結件数</li> <li>・被災森林の復旧件数及び復旧面積</li> </ul> <p>(評価指標2)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術検討会開催回数</li> <li>・出張教室の取組状況</li> </ul> </p> </p>
<p>3 森林保険業務 (1) 被保険者へのサービス向上</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林保険契約の引受けや保険金の支払い等について、被保険者へのサービスの向上を図る取組を行っているか。</li> <li>・損害発生通知書の受理から調査完了までの期間が短縮しているか。</li> </ul> </p>	<p>(評価指標)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林保険契約の引受け・管理、保険金の支払いにおける必要な人材を確保していること。</li> <li>・森林保険契約の引受け・管理について、事務の簡素化・システムの充実による各種手続の効率化及びマニュアルの充実や定期的な研修等を実施していること。</li> <li>・保険金の支払いについて、事務の簡素化・システムの充実による支払い手続の効率化並びに損害調査員の確保及び能力向上に係る研修等の実施やマニュアルの充実を図っていること。</li> <li>・損害発生通知書の受理日から損害実地調査完了日までの当期の平均日数が前期を下回っていること。</li> </ul> </p>
<p>(2) 制度の普及と加入促進</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林保険の制度の普及と加入促進に係る計画について、必要に応じて見直しを行いつつ、計画に即した取組が行われているか。</li> <li>・上記の取組による効果が見られるか。</li> </ul> </p>	<p>(評価指標)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・①から③の取組に係る計画が適切に作成・見直しされていること。</li> <li>・上記で計画した回数等で①から③の取組が実行されていること。</li> <li>・加入率の状況</li> <li>・I 齢級の加入面積の状況</li> </ul> </p>

<p>(3) 引受条件</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・保険運営の安定性の確保等に向けて、引受条件の検証及び見直しを適切に行っているか。</li> </ul> </p>	<p>(評価指標)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・引受条件について、毎年度、内部委員会で検証を行い、必要に応じ外部有識者を含めた委員会等で意見を聞いていること。</li> <li>・5年毎に行うとしている保険料率の見直しに向けた検討等を行っていること。</li> </ul> </p>
<p>(4) 内部ガバナンスの高度化</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・財務の健全性及び適正な業務運営は確保されているか。</li> </ul> </p>	<p>(評価指標)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部有識者等を含めた委員により構成されるリスク管理を行うための委員会を毎年度開催していること。</li> <li>・上記委員会とは別に、財務上・業務運営上の課題について役員を含めて検討する会議を毎年度行っていること。</li> </ul> </p>
<p>4 特定中山間保全整備事業等完了した事業の債権債務管理業務</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・債権債務管理が適切に行われているか。</li> </ul> </p>	<p>(評価指標)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・林道事業負担金等の徴収額</li> <li>・特定中山間保全整備事業等負担金等の徴収額</li> </ul> </p>
<p>5 研究開発業務・水源林造成業務及び森林保険業務の連携強化</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務間の連携強化による取組を推進しているか。</li> </ul> </p>	<p>(評価指標)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務間連携強化の取組状況 (モニタリング指標)</li> <li>・各業務が有する技術・知見・蓄積したデータの相互活用件数</li> <li>・ネットワークやフィールド等の相互活用件数</li> <li>・連携して取り組んだシンポジウム等の数</li> </ul> </p>
<p>第4 業務運営の効率化に関する事項  1 一般管理費等の削減</p>	<p>&lt;評価の視点1&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の見直し・効率化を進め、研究開発業務に支障を来すことなく一般管理費、業務経費の節減に努めているか。</li> </ul> <p>&lt;評価の視点2&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・水源林造成業務及び特定中山間保全整備事業等に係る効果的な業務運営に支障を来すことのない範囲で節減に努めているか。</li> </ul> <p>&lt;評価の視点3&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林保険業務に係る効果的な業務運営に支障を来すことのない範囲で節減に努めているか。</li> </ul> </p> </p></p>	<p>(評価指標1)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般管理費節減状況、業務経費節減状況</li> </ul> <p>(評価指標2)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・水源林造成業務と特定中山間保全整備事業等とを合わせた一般管理費節減状況</li> </ul> <p>(評価指標3)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般管理費節減状況</li> </ul> </p> </p></p>
<p>2 調達合理化</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年度策定する「調達等合理化計画」を踏まえ、調達の改善、調達に関するガバナンスの徹底等を確実に実施しているか。</li> <li>・契約監視委員会等による契約状況の点検の徹底等で契約の公正性・透明性の確保等を推進しているか。</li> </ul> </p>	<p>(評価指標)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・各年度策定する調達等合理化計画に定められた評価指標</li> <li>・契約監視委員会を年2回以上行っていること。</li> </ul> </p>

<p>3 業務の電子化</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電子化の促進等により事務手続の簡素化・迅速化を図っているか。</li> <li>電子化による労働環境の改善及び利便性の向上に努めているか。</li> </ul>	<p>(評価指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事務手続の電子化状況</li> <li>テレワーク等の多様な勤務形態の実施状況</li> </ul>
<p>第5 財務内容の改善に関する事項</p> <p>1 研究開発業務</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>業務達成基準の導入、セグメント管理の強化に対応した会計処理方法が適切に定められているか。それに従って運営されているか。</li> <li>受託研究等の外部研究資金の確保等による自己収入の増加に向けた取組が行われているか。</li> </ul>	<p>(評価指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>予算配分方針と実績</li> <li>セグメント情報の開示状況</li> <li>外部研究資金の実績</li> <li>特許料、入場料等の自己収入実績</li> <li>施設利用料の収入実績</li> </ul>
<p>2 水源林造成業務</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当期中長期目標期間中に長期借入金について確実に償還しているか。</li> <li>事業の透明性や償還確実性を確保するため、債務返済に関する試算を行い、その結果を公表しているか。</li> <li>「業務運営の効率化に関する事項」を踏まえた中長期計画の予算を作成し、効率的な運営を行ったか。</li> </ul>	<p>(評価指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当期中長期目標期間中（各年度）の償還計画に対する長期借入金の償還額</li> <li>債務返済の見通しに関する試算及びその結果の公表</li> <li>「業務運営の効率化に関する事項」を踏まえた中長期計画の予算の作成がなされ、効率的な運営を行うための取組を行っていること。</li> </ul>
<p>3 森林保険業務</p> <p>(1) 積立金の規模の妥当性の検証</p> <p>(2) 保険料収入の安定確保に向けた取組</p>	<p>&lt;評価の視点1&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リスク管理のための委員会において、毎年度積立金の規模の妥当性の検証を行っているか。</li> </ul> <p>&lt;評価の視点2&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>森林保険業務の安定的な運営に向け、第3の3(2)に基づく効果的な加入促進等による保険料収入の安定確保に向けた取組を行っているか。</li> </ul>	<p>(評価指標1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>毎年度積立金の規模の妥当性の検証を行い、その結果を農林水産大臣に報告していること。</li> </ul> <p>(評価指標2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第3の3(2)制度の普及と加入促進に準じた内容</li> <li>保険料収入の額及びうちI年齢の額</li> </ul>
<p>4 特定中山間保全整備事業等</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当期中長期目標期間中に長期借入金について確実に償還しているか。</li> <li>「業務運営の効率化に関する事項」を踏まえた中長期計画の予算を作成し、効率的な運営を行ったか。</li> </ul>	<p>(評価指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>当期中長期目標期間中（各年度）の償還計画に対する長期借入金の償還額</li> <li>「業務運営の効率化に関する事項」を踏まえた中長期計画の予算の作成がなされ、効率的な運営を行うための取組を行っていること。</li> </ul>
<p>5 保有資産の処分</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保有の必要性の観点から保有資産の見直しが行われているか。また、処分することとされた保有資産についてその処分は進捗しているか。</li> </ul>	<p>(評価指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保有資産の点検及び処分状況</li> </ul>

<p>第6 その他業務運営に関する重要事項</p> <p>1 施設及び設備に関する計画</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・温室効果ガスの排出削減に資する省エネの推進、維持管理経費の節減に向けて老朽化が進んだ施設・設備の必要性・緊急性及び共同利用の可能性を考慮しつつ、新たな研究開発の着実な推進、木材利用の促進、原種苗木の安定的な生産の推進を踏まえ、整備計画を適切に策定し、取組が行われているか。</li> </ul>	<p>(評価指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネの推進、維持管理経費の節減、新たな研究開発の推進、木材利用の促進、原種苗木の安定的な生産の推進の観点からの施設及び設備整備の実施状況</li> </ul>
<p>2 広報活動の促進</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人及び法人が行う業務が国民に広く認知されるための広報の取組が行われたか。</li> </ul>	<p>(評価指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブサイト等による発信数及びアクセス数</li> <li>・プレスリリース数とそれに対応する取材等の件数</li> <li>・イベント等による取組内容</li> <li>・森林・林業・木材研究に関する問合せ等への対応件数</li> </ul>
<p>3 ガバナンスの強化</p> <p>(1) 内部統制の充実・強化</p> <p>(2) コンプライアンスの推進</p>	<p>&lt;評価の視点1&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各業務の特性に応じた内部統制システムの着実な運用が図られているか。</li> </ul> <p>&lt;評価の視点2&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人におけるコンプライアンス徹底のための取組、研究上の不適正行為を防止するための取組が適切に行われているか。</li> </ul>	<p>(評価指標1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部統制システムの着実な運用の取組状況</li> </ul> <p>(評価指標2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法令遵守などのコンプライアンスの取組状況</li> </ul>
<p>4 人材の確保・育成</p> <p>(1) 人材の確保・育成</p>	<p>&lt;評価の視点1&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各業務において、必要とする人材を確保しているか。</li> <li>・各種研修等を計画的に実施し、高度な専門知識と管理能力を有する職員を育成しているか。</li> </ul>	<p>(評価指標1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究開発業務における多様な人材の確保、育成するための取組状況</li> <li>・水源林造成業務、森林保険業務の適正な実施に必要な職員数を確保しているか。</li> <li>・職員の研修等を計画的に行っていること。</li> <li>・各種研修の実施状況</li> </ul>
<p>(2) 人事評価システムの適切な運用</p>	<p>&lt;評価の視点2&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の業績及び能力評価を適切に行っているか。</li> </ul> <p>研究職員については、研究業績のみならず、研究開発効果の行政施策や技術移転活動等への貢献に応じた評価を行っているか。また、人事評価結果を適切に処遇へ反映しているか。</p>	<p>(評価指標2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人事評価の実施状況</li> <li>・人事評価結果の処遇への反映状況</li> </ul>

<p>(3) 役職員の給与水準等</p>	<p>&lt;評価の視点3&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>給与水準は適切に維持され、説明責任が果たされているか。</li> </ul> </p>	<p>(評価指標3)  <ul style="list-style-type: none"> <li>ラスパイレス指数</li> </ul> </p>
<p>5 ダイバーシティの推進</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画の取組、ワークライフバランス推進の取組等を行っているか。</li> </ul> </p>	<p>(評価指標)  <ul style="list-style-type: none"> <li>ダイバーシティ推進の取組状況</li> <li>勤務形態の状況</li> </ul> </p>
<p>6 情報公開の推進</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>法人運営についての情報公開の充実に向けた取組や情報公開を適切に行っているか。</li> <li>森林保険業務に関する情報公開において、民間の損害保険会社が行っている情報公開状況や日本損害保険協会策定のディスクロージャー基準を参考に行っているか。</li> </ul> </p>	<p>(評価指標)  <ul style="list-style-type: none"> <li>情報公開対応状況</li> <li>情報公開における個人情報保護等の研修実施状況</li> <li>民間の損害保険会社が行っている情報公開状況や日本損害保険協会策定のディスクロージャー基準と照らし合わせて、公表事項に不足がない情報公開となっていること。</li> </ul> </p>
<p>7 情報セキュリティ対策の強化</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>政府機関等の情報セキュリティ対策のための統一基準群を踏まえた情報セキュリティは適切に確保されているか。</li> <li>情報システム、重要情報への不正アクセスに対する十分な堅牢性を確保しているか。</li> <li>個人情報の保護を適切に行っているか。</li> </ul> </p>	<p>(評価指標)  <ul style="list-style-type: none"> <li>情報セキュリティ取組状況</li> <li>不正アクセスへの対応状況</li> <li>職員研修の実施状況</li> </ul> </p>
<p>8 環境対策・安全管理の推進</p>	<p>&lt;評価の視点&gt;  <ul style="list-style-type: none"> <li>研究開発業務において、化学物質、生物材料等を適正に管理しているか。化学物質等の管理に関する問題が生じていないか。</li> <li>環境目標及び実施計画を作成し、取組が行われているか。</li> <li>職場安全対策及び安全衛生に関する管理体制が適切に構築・運用されているか。災害等における緊急時の対策が整備されているか。</li> <li>水源林造成業務については、事業者等の労働安全衛生の確保に努めているか。</li> </ul> </p>	<p>(評価指標)  <ul style="list-style-type: none"> <li>環境負荷低減のための取組状況</li> <li>事故、災害を未然防止する安全確保体制の整備状況、安全対策の状況</li> <li>事業者等への労働安全衛生に関する指導の取組状況</li> </ul> </p>